



市の花  
なのはな



市の木  
さくら



市の鳥  
ひばり

つくばみらいの

# 魅力発見

第9回

関東三大不動尊のひとつ

～板橋不動尊(せいあんざんあんじょうじ) (清安山願成寺不動院)～

「板橋のお不動さん」として古くから地域の信仰を集めてきた板橋不動尊は、大同3年（西暦808年）に弘法大使よって開祖されたという1200年もの歴史を持つ寺院です。安産や子育てなどにご利益があるといわれています。

現在の本堂・楼門・三重塔は、江戸時代に再建されたもので、この時代の代表的建築物として県の文化財に指定されています。

境内では毎月骨董市、縁日などが行われ、多くの人でにぎわいます。

※1月1日～7日は「初詣護摩祈祷」です。この時期のみ、近隣の臨時駐車場を開放します。

▶本堂（茨城県指定重要文化財）

文禄年間（1592年～1595年）の建立、二重屋根入母屋造り、朱塗りの大本堂で、豪壮にして華麗な密教建築の代表的建造物です。



▲楼門（茨城県指定重要文化財）

元禄年間（1688年～1703年）の建立で、朱塗り、入母屋造り二重垂木、銅板ぶきで、左右には力強い仁王像が安置されています。

▶三重塔（茨城県指定重要文化財）

安永元年（1772年）の建立、極彩色の彫刻を施した江戸時代の名塔です。



## アクセス

